

エコノミーとエコロジーの相乗効果がわかる！

# 経済効果を生み出す 環境まちづくり

【編著】環境まちづくり研究会

【編集協力】東京商工会議所・エコピープル支援協議会

A5判・定価2,000円(本体1,905円+税) 送料290円 ※定価は5%税込価格です。



森林や河川などの地域資源を循環させ、エネルギーや食の自立に成功している全国のまちづくりモデルを多数収録。



循環型まちづくりの経営に必要な予算、地域資源、人材の確保等のノウハウ、その成果として還元された経済効果を一挙公開。

## はじめに



本書は、地域の自立と環境負荷の少ない循環型まちづくりのガイドブックを目指しました。2部構成となっており、Part1では5人の専門家が5章にわたって先駆的な取り組みを交えて、これからの「環境まちづくり」のあり方を示しています。各章に共通しているのは、立場の異なる個人や組織がそれぞれ抱えている「環境問題」の解決に向けて、当事者として参画し、地域社会の再生を図ろうとしている点です。その結果、経済効果を生み出し、地域が活性化されていきます。

Part2では、組織や地域において、持続可能な社会づくりの先導役として注目されているエコピープル（各地の商工会議所が主催する「環境社会検定試験（eco検定）」の合格者）の多様な活動から、環境ビジネスをベースとしたまちづくりへの取り組みを紹介します。

本書は職場や地域社会で、連携や協働を試みる際のテキストとして、各事例の窓口情報や参考となる類似事例等を掲載しております。環境まちづくりを進める上でのヒント集として、活用いただければ幸甚です。

刊行に当たりナビゲーター役を引き受けてくださいました大江正章先生、熊崎実先生、竹村公太郎先生、望月照彦先生、山下紀明先生、事例を執筆くださった研究者の方々、エコユニットの執筆者の方々、環境ジャーナリストの佐藤由美様、編集協力をくださいました東京商工会議所検定センター、エコピープル支援協議会、そして編集を引き受けてくださった(株)ぎょうせいの皆様など、多くの人々により刊行できましたことを厚く御礼申し上げます。

2010年9月吉日

環境まちづくり研究会代表 澤登 信子  
エコピープル支援協議会事務局長

# Part1 地域の環境まちづくり

## 第1章 持続・循環型まちづくりの構想と手法

- 地域の幸せ、豊かさを、エコロジーとエコノミーで創る  
多摩大学大学院教授 望月照彦
- Case 1-1 那須の地域資源を活用し、循環させるふるさと起業  
日本地域資源学会理事 塚原正彦
- Case 1-2 板橋区NPO法人緑のカーテン応援団  
構想博物館主席研究員 坂西 元
- Case 1-3 おっぱま商店街ワイナリー  
NPO法人アクションおっぱま理事長 昌子住江
- Case 1-4 湯河原の高齢者SELFモデル  
構想博物館主席研究員 坂西 元  
NPO法人高齢者相談室主席相談員 佐藤 擁
- Case 1-5 朝市のコミュニケーションが作る幸せ経済  
日本地域資源学会理事 塚原正彦
- <COLUMN> 伝統的町並みはコンパクトな低炭素都市  
環境ジャーナリスト 佐藤由美

- Case 2-3 モノだけでなく、人・心が循環する環境のまちづくり  
福井県池田町総務政策課参事 溝口 淳
- Case 2-4 農をとおした市民交流  
日進野菜塾代表 熊谷正道
- Case 2-5 中山間地域の集落支援  
NPO法人ひろしまね副理事長 小田博之
- <COLUMN> 自給率向上をめざし、転作田で飼料用米を生産  
環境ジャーナリスト 佐藤由美

- Case 4-2 山形県最上町の間伐推進と低質材のエネルギー利用  
山形県最上町農林課 高橋明彦
- Case 4-3 提案型集約化施策による地域の森林管理  
京都府日吉町森林組合参事 湯浅 勲
- <COLUMN> 水車杉線香が森林と都市をつなぐ  
環境ジャーナリスト 佐藤由美

## 第3章 生態系サービスの流域社会へ

- 近代からポスト近代へ—  
㈱リバーフロント整備センター理事長 竹村公太郎
- Case 3-1 霧多布湿原の保全とファンづくり  
WWFジャパン自然保護室 花輪伸一
- Case 3-2 汽水湖のシジミと持続可能な漁業  
弘前大学農学生命科学部准教授 東 信行
- Case 3-3 コウノトリとの共生とブランド農業  
㈱リバーフロント整備センター主席研究員 内藤正彦
- Case 3-4 海岸の生態系サービスと経済効果  
九州大学工学研究院環境都市部門准教授 清野聡子
- <COLUMN> ナショナル・トラスト運動による自然保護  
環境ジャーナリスト 佐藤由美

## 第5章 自然エネルギーと省エネルギー

- 地域と市民が主役となる自治体エネルギー政策に向けて  
特定非営利活動法人環境エネルギー政策研究所 (ISEP) 主任研究員 山下紀明
- Case 5-1 雪の降る北海道・室蘭発「氷室計画」  
室蘭工業大学大学院工学研究科教授 媚山政良
- Case 5-2 市民風車わんず  
青森県津軽区 NPO法人グリーンエネルギー青森 三上 亨
- Case 5-3 木質バイオマス利用による地方発信  
岩手・木質バイオマス研究会顧問 金沢 滋
- Case 5-4 温室効果ガスの排出総量削減義務と排出量取引制度 (東京都環境局)  
東京都環境局都市地球環境部総量削減課長 宮沢浩司
- Case 5-5 小水力発電をテーマとするまちづくり  
山梨県都留市産業建設部産業観光課 奈良泰史
- Case 5-6 意志あるお金で取り組む地球温暖化防止事業  
おひさま進歩エネルギー株式会社代表取締役社長 原 亮弘
- <COLUMN> 農業用水は食料と自然エネルギーを生産する  
環境ジャーナリスト 佐藤由美

## 第2章 地域で支える食・農ネットワーク

- コモンズ代表・ジャーナリスト 大江正章
- Case 2-1 有機農業の地域展開  
一埼玉県小川町有機農業生産グループ  
日本大学生物資源科学部准教授 高橋 巖
- Case 2-2 三条市は完全米飯給食！  
新潟県三条市福祉保健部健康づくり課食育推進室室長・管理栄養士 田村 直

## 第4章 森林空間の再生と活用

- 日本木質ベレット協会会長・筑波大学名誉教授 熊崎 実
- Case 4-1 森林をベースにした人づくり・まちづくり  
北海道下川町建設課林業振興グループ主幹 三条幹男

# Part2 エコユニット(企業・NPO)の挑戦

- 廃プラスチック有効利用国内リサイクルビジネス  
あっ!! いわいエコ
  - 地域清掃活動を通じた地域内コミュニケーション作り  
大関化学グループ地域環境プロジェクト
  - バイオマスと食育からエコマインドを地域に拡げる  
袋井清掃環境マイスター
  - NPOの植樹活動をサポートするビジネスモデル  
みどりの森を贈る『エコロギフト』  
みどりの森をつくるレインボー・フューチャー
  - 都市部の緑化活動  
グリーンシステムレン城見
  - 金融を通じた環境まちづくりへの貢献  
ブルー・プラネット
  - “環境まちづくり”は連携・協働が鍵  
グリーングリーン
  - ビジネスモデル  
グリーン電力と環境マップの活用  
DAIDO
  - 地球環境負荷低減を目指す『心がけプロジェクト』  
心がけプロジェクト
  - オフィスで出来る身近なエコをみんなで楽しく『地球環境まもり隊』  
地球環境まもり隊
  - 佐賀の森林を守り、環境工法を提案する企業  
佐賀県CC緑化協会：働セリタ建設
  - リサイクル学習室  
環境にやさしい意識づくりをお手伝い  
オガワエコノス
  - エコロジー活動をサポートするBEL-West  
BEL-West
  - みんなの「意識」で環境が変わるECO仙人が開発・提案する環境配慮商品・システム  
ミウラECO仙人プロジェクト
  - 住民参加によるどぶ川の再生をサポートする環境技術の開発・提供  
水生植物による浄化とヘドロ処理  
㈱フジタ技術センター
  - JEIC今秋発行 書籍からの問題提起『環境債務に挑戦!』  
環境債務の実務マニュアル  
日本環境調査会エコユニット
  - なごみちゃんのエコ活動  
地域に密着した『ロハス健康倶楽部』  
なごみちゃんのエコ活動
  - さっぽろエコピープルの会  
札幌商工会議所
  - 自ら率先して取り組む「環境行動計画」  
広島商工会議所商工部産業振興チーム
  - ラジオがたなぐ環境のまち  
FM79.7MHz京都三条ラジオカフェ
- 著者紹介

商品に関するご照会・お申し込みは **フリーコール (通話料無料)** TEL: 0120-953-431 Web URL: <http://gyosei.jp>  
電話受付時間: 平日 9時から17時 FAX: 0120-953-495 サイト

キリトリ線

申込書	<b>経済効果を生み出す 環境まちづくり</b>		部
	A5判・定価2,000円(本体1,905円+税)送料290円 ※定価は5%税込価格です。コード 5107691-00-000 環境まちづくり		
	◎上記のとおり申し込みます。		平成 年 月 日
	御住所 (〒 — )		〔社費・公費・私費〕
フリガナ 御氏名	TEL		
e-mail	新刊情報を ( 希望する / 希望しない )		

※お客様の個人情報は、契約の履行、弊社からの商品・サービスのご案内以外の目的には使用いたしません。



株式会社 **ぎょうせい**

本社 東京都中央区銀座7-4-12 104-0061  
本部 東京都江東区新木場1-18-11 136-8575  
電話: 0120-953-431 / FAX: 0120-953-495

URL: <http://gyosei.jp>

●取扱者